

# 政治は暮らしのためにこそ



昨年、豪雪豪雨災害から、三・一一東日本大震災そして、原発事故による放射能被害と、過酷な災害を経験し、日々の暮らしにかかわる諸問題がこれほど政治と直結しているということを痛切に感じたことはありませんでした。

千葉親子は3期12年の議会活動のなかで、「政治は暮らしのためにこそ」をモットーに、女性の目線で、働く人の立場にたち、つねに、町民福祉の充実に向け真剣に議会で質問を重ねてきました。今、会津坂下町は教育施設第2次統合に向け「第一中学校の小学校化の工事」「新設幼稚園の建設」「幼稚園と保育所の区分けの問題」「通学・通園路線バスの問題」や、「第一次産業を中心とした

農林商工業の振興」「人の駅・川の駅・道の駅事業」「原発事故による放射能対策」「エネルギーや

- 1947年 会津坂下町大江に生まれる
- 1966年 福島県立会津農林高等学校卒業
- 2000年 会津坂下町議会議員に初当選  
文教厚生常任委員会副委員長
- 2004年 会津坂下町議会議員に2期目当選  
産業建設常任委員会副委員長  
会津若松地方水道水供給企業団議会副議長
- 2006年 文教厚生常任委員・議会運営委員会委員長
- 2008年 会津坂下町議会議員に3期目当選  
副議長 議会報編集委員長
- 2010年 総務常任委員会 現在に至る

- (現在)
- 福島県立会津農林高等学校同窓会副会長
  - 会津坂下町福祉ボランティア連絡協議会会長
  - 共同作業所「ゆうゆうハウス」連絡協議会運営委員
  - 両沼精神保健福祉ボランティアサークル「ピオラの会」代表
  - お産と地域医療を考える会津の会代表
  - 食と緑を考える会代表
  - 元 会津坂下町立坂下小学校慈育会副会長

千葉ちかこのあゆみ



環境問題」などなど財政逼迫の中で取り組まなくてはならない課題が山積しており、大変重要な時期を迎えています。

これからも、共に考え、語り合い、町民皆さまの思いを大切に一生懸命頑張って参ります。4期目の立候補を決意しました千葉ちかこに、なにとぞお力添え賜わりますよう、よろしくお願いたします。

千葉ちかこ

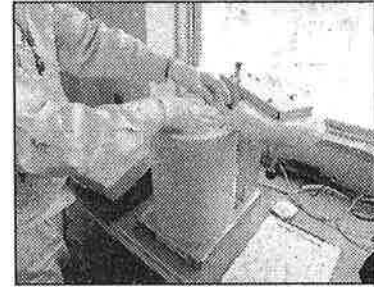
信号外  
通第54号

千葉親子励ます会  
 会津坂下町大字大沖  
 字上野 一七〇一  
 〇四二(八三)二九六四

**TPP交渉参加に反対します**  
TPPは、農業だけでなく公的医療制度や労働、食の安全など、国民生活全般に大きな影響を与えます。

**放射能対策室の設置を求めます**

放射能問題は長期化します。農業、土壌汚染、除染問題、食品、内部被曝、線量などなど、住民不安が大きく、専門的知識が求められます。トータル的な管理と指導は、専門性が必要です。



**通園・通学路と公共交通の安全確保**

統合により通園・通学の距離が遠くなり、より安全性が求められます。



**安心子育て、安心老後の支援充実**

子育て・介護の充実と地域医療の充実をすすめます。

**脱原発で自然再生エネルギーの推進**

原発がなくても風力・小水力・地熱・太陽などで電気は間に合う。

**脱原発・放射能問題に果敢に取り組み**

食品検査、子どもの健康、汚染問題、



**脱原発世界会議で問題提起**

「お産と地域医療を考える会津の会」は産前産後の保養・サポート作りに向けて、周産期にゆっくり保養できる場所の提供や支え合いについて問題提起をし、話し合っ



**国内外の人々と連携・交流**



**食と緑・環境問題を**

**大切に組み込む町づくり**

福島の復興は会津から比較的汚染の少ない会津が安全な食べ物の生産基地として、また県内の子供たちの保養地など、復興の担い手としての役割があると考えます。

**励ます会へお気軽に**

**声をかけて下さい。**

**千葉ちかこ励ます会**

(会則抜粋)

1. この会は「千葉ちかこ励ます会」と称し、事務所を会津坂下町大字大沖字上野1170-1に置きます。
2. この会は、千葉ちかこの政治活動を支援し、併せて会員相互の親睦を図ることを目的とします。
3. この会は、目的を達成するため会報の発行、報告会、座談会、レクリエーション等の行事を行います。
4. この会は、役員として会長1名、副会長若干名、事務局長1名、幹事若干名を置き、總會で決めます。
5. この会の経費は、会費及び寄付金でまかないます。
6. 会則で明らかなでない事案は、すべて役員会で決定します。